



Event Photo

第75回 尾道 **みなと祭**



日時 **4月28日(土)**

ええじゃんSANSА・がり踊りコンテスト
一般・グランプリ部門

駅前ステージ

開会セレモニー(幼稚園児ええじゃん)、ミス尾道交代式・姉妹都市郷土芸能披露、総踊りほか

ええじゃんSANSА・がり運営ボランティア、
ごみ分別回収ボランティアを募集しています。

※詳しくは公式ホームページをご覧ください。

日時 **4月29日(祝)**

ええじゃんSANSА・がり踊りコンテスト

幼児・小学生・中学生部門

駅前ステージ

保育園児ええじゃん、みこしの祭典in尾道みなと祭、ベッチャーサンバ・ベッチャー太鼓、閉会セレモニー

■商店街

一般パレード、子育て応援広場(イクちゃんベビールームとこいのぼり作り)

■尾道水道

海上保安部海上パレード、海上保安部巡視艇体験航海、尾道みなと祭クルーズ、海技学院教習艇体験乗船会、ヨットイルミネーション

■尾道駅前周辺

お茶席、いけばな展、囲碁のまちPR事業、春の吹奏楽祭、大正浪漫着物ファッションショー、屋台村

■長江口バス専用駐車場

ふるさとステージ

■市内一円

謎解きイベント
スタンプラリー

尾道港祭協会事務局

(観光課内 ☎0848-38-9184)

http://www.onomichi-matsuri.jp/

花いっぱい尾道大会 モニュメント作成 ボランティア募集



日 4月7日(土) 10:00~12:00

※雨天決行。

場 因島フラワーセンター

因島在住の人

※小学生以下は保護者同伴。

※高齢者、体の不自由な人は介助者同伴。

因 フラワーキャッスル約6台への
花の植付け作業

定 10~20人

持手 ※雨天時は雨具。

因 因島総合支所しまおこし課
(☎0845-26-6212)



国税専門官募集

受験資格 昭和63年4月2日~

平成9年4月1日生まれの人など

第1次試験 6月10日(日)

(受験受付期間)

3月30日(金) 9:00~4月11日(水)

(郵送・持参の場合は4月2日(月)まで)

因 原則としてインターネットで

http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html

※インターネット申込みができない
場合受験申込書を第1次試験地に

対応する国税局に郵送か持参。

因 広島国税局 (☎082-221-9211)



2-1 文楽ワークショップ in 尾道!

市民センターむかいしまで「こんにちは!文楽です。文楽ワークショップin尾道」を開催しました。当日は文楽協会による解説や、ミニ公演「伊達娘恋緋鹿子〜火の見櫓の段〜」の鑑賞、人形遣いや三味線、太夫を実際に体験してもらい、日本の伝統芸能「人形浄瑠璃文楽」の世界に触れる貴重な時間となりました。



2-4 試食して審査! レモンを使った尾道のスイーツ

尾道産レモンをテーマにした新しいスイーツを審査する「2017尾道スイーツコンテスト」。市民や観光客が試食し、1点を選び投票する「まちかど審査」が行われ、5出品作品中、最も得票の多かった作品が「まちかど審査賞」に選ばれました。また、2月18日(日)には、専門家による「プロ審査」が行われ、グランプリをはじめとする各賞が決定しました。(関連記事は22頁。)



2-3 みんなで大きな花のカーペットを 作りました

ビオラの花をデザイン画に従って並べ、大きな1枚の絵を作る「フラワーカーペットおのみち」が、千光寺公園でありました。今年のカーペットは、恋人の聖地・千光寺公園に掛けられている「愛鍵」をテーマにしたデザインで、大学生などのボランティアがポット花を運ぶ作業に参加しました。温かい豚汁のふるまいもあり、参加者たちがほっと一息つく場面もありました。



2-24 お片付けが楽しくできるきっかけに 「親子de始めるお片付け講座」

おもちゃや本が山積み、友達からもらったメモやお手紙が整理できない...など、子どもの片付けの悩みを解決する講座を、整理収納教育士の酒井真由さんを講師に迎えて開催しました。各家庭から持参した片付けたいものを、「いつも使っているか」「好きかどうか」で分類し、親子で楽しく片付けを実践しました。